

龍谷未来塾2024

事務職員 共同研修企画 <公開講演会>



「高等教育の展望」 - ①

危機を正しく認識し、私たちはどう生きるか？

文部科学省の高見 英樹（高等教育政策室長）様をお招きして、最新の文教政策動向、中央教育審議会における審議の本質について、伺います。

先般、8/8（木）に、中央教育審議会・大学分科会の「高等教育の在り方に関する特別部会」は、これまでの検討結果を「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について（中間まとめ）」として公表しました。

これまでにない踏み込んだ内容への言及は、政府の「危機感」を表すものであり、行政の意図や中央教育審議会における審議内容の本質を知ること、私たちが今後、どのような大学運営に取り組んでいけば良いのか？その糸口が見えてくると思われます。

こうした認識に基づき、今般、文部科学省から高等教育政策室長である高見英樹様を本学に招聘して、ご講演をいただくことにしました。



Topics

「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について（中間まとめ）」

様々な提言に加え、今後の高等教育政策の方向性として「質」「規模」「アクセス」の3つの観点から大学改革の具体的な方策が示された。

このうち、高等教育全体の「規模」の適正化に関しては、新たに「アウトリーチ型の支援」として、法人間の再編・統合や縮小・撤退をも促していく方針が述べられ、いよいよ国の政策誘導によって「大学の淘汰」が現実のものになろうとしている。

日付・場所

開催日：2024年**10月25**日（金）
 時間：17時30分～19時00分
 場所：深草キャンパス 22号館203教室
 対象：本学教職員・一般 <無料>

開催方法：原則として、対面開催
 ※一部、オンライン配信あり

申し込み先：
<https://forms.office.com/r/7LVtLAVF7c?origin=lprLink>
 <×切>2024年10月21日（月）



問い合わせ先：REC京都（課長） 原田 正誓
 ryu-mirai@ad.ryukoku.ac.jp
 （主催）龍谷未来塾2024 （後援）総務部人事課